

様式第2号(4)(甲)(第1条関係)

小型ボイラー明細書(小型鋼製ボイラー)

個別検定申請者の氏名及び住所								
製造者の氏名及び住所								
種 類								
使 用 圧 力		MPa						
最 大 蒸 発 量		kg／hr						
製 造 年 月		年 月						
小 型 ボ イ ラー の 構 造	伝 熱 面 積						m ²	
	火 格 子 面 積						m ²	
	胴	材 料		最 大 内 径				
							mm	
		長 さ		板 の 厚 さ				
		mm		mm				
	鏡板又は管板	材 料	形 状	す み の 丸 み の 内 半 径		板 の 厚 さ		
				mm		mm		
	炉筒又は火室	材 料	形 状	最 大 内 径		板 の 厚 さ		
				mm		mm		
	ス テ ー	種 類	材 料	径 (ガセツトステーにあつては、板の厚さ)			胴、鏡板等との取付方法	
				mm				
				mm				
				mm				
	胴の長手継手の種類及び効率							
	マンホール、 掃除穴又は検査穴	種 類		大 き さ		数		
		マ ン ホ ー ル		mm× mm				
掃 除 穴		mm× mm						
検 査 穴		mm						

水管又は煙管	種 類	材 料	外 径	厚 さ
			mm	mm
管 寄 せ	材 料	形 式	内径(内法)又は外径	穴がある側の厚さ
			mm	mm
安全弁又は逃がし弁	種 類	形 式	呼 び 径	個 数
			mm	
			mm	
水面測定装置	種 類	個 数	ガラス管の内径	
			mm	
			mm	
※ 個別検定実施の場所				
※ 水圧試験圧力	MPa	※ 個別検定年月日	年 月 日	
※ 個別検定者の所属及び氏名				
参 考 事 項				

備考

- 1 「胴の長手継手の種類及び効率」の欄は、管穴があるときは、管穴部の効率を併記すること。
- 2 「安全弁又は逃がし弁」の欄の「種類」の項には、ばね安全弁、おもり安全弁等の別を、同欄の「形式」の項には、低揚程式、高揚程式等の別を記入すること。
- 3 ※印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。